

今や、六、三、三、四の新教育制度のうちすでに、六、三、三の制度は確立を見るにいたり、來春は最後の段階である大學制度の確立さえ完成する運びと成りました。しかし人間教育の根基である幼児教育を施さずしては如何に六、三、三、四の教育制度のもとで教育を行うとも所詮完成された社會人とはなり得ないでしょう。こゝに於いて、學令前の幼児教育施設の整備擴充と、幼児教育者の權威ある養成機關の設置とを必要とするのであります。まして右二項を建議に及んだ次第であります。

建議理由

一、幼児教育機關の設立を義務制にせられたい。

幼稚園教育を受けているものと、保育所の保育を受けているものとを合せても全國幼児數の二割にも満たない現状では、教育によつて國を建てる基盤の盤石の望むことができなればかりでなく、このまゝではいつまでたつても幼児教育の發展が阻害されます。よつて地方自治團體に對して幼児教育機關を必ず設置するよう義務制を制定せられたいのであります。

二、幼稚園の教官を大學に於いて養成せられたい。

小學校並にそれ以上の教育を擔當する教官はそれぞれ新制大學において養成せられるときいておりませんが、幼稚園教育を擔當する教官は果して何處で養成せられるのでありますでしょうか。最もけがれの少ない純眞な幼児の教育を擔當

する教官こそ、最高の教育を受けた人格識見ともになすぐれた人でなければ、生涯に禍根を残すこと必定と信じます。故に幼児を教育する幼児教育者こそ、最高學府である大學で養成せられたいのであります。

以上をもつて建議の理由といたします。

○日本保育會

かねて準備委員會によつて準備計畫中であつた日本保育學會は、その第一回研究發表會を左の通り開催された。

當日は參會者三六一名。東京(二〇九) 神奈川(六四) 千葉(一七) 埼玉(一四) 群馬(八) 栃木(一) 静岡(三) 長野(二) 山梨(二) を始め、愛知(一) 大阪(一四) 兵庫(六) 奈良(三) 岡山(三) 大分(二) 福島(三) 山形(二) 岩手(一) 石川(一) 新潟(六) の遠きに及び、極めて盛會であつた上に、研究發表、シンポジウムともに、活潑な討論によつて學會の盛觀を呈した。

一、日時 昭和二十三年十一月二十一日(日)

(午前九時より午後四時まで)

一、會場 東京女子高等師範學校附屬幼稚園

(都電大塚仲町下車)

プログラム

第一部 (午前九時—午前十時)

開會の辭

山下俊郎

總司令部民間情報教育部ヤイディー女史の

メッセージ(及川ふみ朗談)

第二部 研究發表(午前十時—午後二時)

一、幼兒學校に於ける兩親教育

愛育研究所 村山貞雄

二、小兒期における傳染病の罹病時期と罹病年令

日本女子大學兒童研究所 長竹正春

三、幼兒と繪畫

森晶子 久保貞次郎

四、幼兒の時の觀念と童話との關係

東京高等保育學校 内山憲尙

五、幼兒の睡眠の實態について

愛育研究所 平井信義

六、幼兒の遊びについて

愛育研究所 竹田俊雄

七、年少兒保育の方法的問題

東京都兒童課 鈴木とく

八、「保育要領」批判

奈良女子高等師範學校 小川正通

九、都市と農村の乳幼兒の發達の比較研究—第一報

日本女子大學兒童研究所 兒玉省

十、骨格と個人差

東京保育專修學校 坂内三津

十一、保母の問題

厚生省 保育課 副島はま

十二、女學生の保母觀について

愛育研究所 森脇要

十三、保育效果に關する研究 愛育研究所 山下俊郎

第三部 シンポジウム(午後二時—午後四時)

「幼兒の教育年齢の問題」

司會 倉橋惣三

一、現行教育法の立場から

文部省學校教育局 三木安正

二、兒童福祉の立場から

厚生省兒童局 吉見靜江

三、心理學的立場から

愛育研究所 山下俊郎

四、醫學的立場から

愛育研究所 齋藤文雄

五、教育學的立場から

城戸幡太郎

閉會の辭

倉橋惣三

○ヤイディー女史のメッセージ

此度創設されました、日本保育學會に對しまして、御挨拶申し上げます機會を得ました事を、誠に嬉しく存じます、私は永年アメリカ兒童教育協會の會員でありまして、同協會が我々の最も價値ある教育的な機關であると考えて居ります。同協會が開催致しますところの、地方都會、州協議會及び全國協議會に参加し、また同協會の出版物を受けることは、會員の大きな誇りになつて居ります。アメリカに於けるこの協會は、あらゆる他の團體にもまして、幼兒の要求、及び興味に叶ふところの教育計畫を樹立する爲の責任を負つて來て居ります。そして幼兒教育に於ける改善の

結果として、もたらされたところの、幼児の心身の成長及び發達に關する研究を行つて参りました。それは、どういふことかと申しますと、

第一、保母による形式的指導を少くして、幼児が自ら價值ある活動を選ぶ様な機會を出来るかぎり多くすること、
第二、幼児の活動に於て、用いられる設備や材料を充分にする事。

第三、社會研究に於ける構成的作業の機會を多くし昔の學校よりも、もつと勝れた影響を與えてくれる社會生活に接する機會を充分に與える事。

第四、創作的な活動に於て出来るだけ、保母の指導を少なくし、色々の種類の材料によつて自己表現をする機會を出来るだけ與えること。

第五、幼児に於ける知的發達と、同様に身體的、社會的及び情緒的發達を重んずること
であります。

この協會は、單に、幼児保育に於て、教育の改善を行つただけでなく、小學校第一學年の教育に於ても同じ様に改革をいたしました。ACE（兒童教育協會）のたゆまざる、そして、適切な努力によつて小學校第一學年の教育は、最早、單なる文字教育をするだけではなくなりました。小學校第一學年の教師達は、子供達を、そのあるがまゝに受取つて、彼等の要求や能力を研究し、そして子供達に、社會的、情緒的、身體的及び知的な發達を充分に遂げさせる爲

め、充分の機會を與える様に要求される事になつて居ります。大多數の州に於ては、ACEの努力によつて幼稚園は、正規の初等教育の一部分になり、その就學率を基礎として、一般の小學校と、同様の財政的な支持を受けてゐます。アメリカの兒童教育協會は、姉妹團體として日本保育學會をむかえる事を嬉しく思ひます。この學會の新會長が、アメリカの協會の會長に挨拶をお書きになれば、私は喜んでこれをお取次致します。そして、新會長の御住所とお名前が分りましたならば、私は喜んでアメリカ兒童教育協會の一年間の出版物を、全部揃えておとすけしたいと思います。

總司令部民間情報教育部初等教育課長

ホーリン・ヤイデー

○東京都保育連合會

保育研究發表會並保育協議會

東京都保育連合會

東京都内公私幼稚園及保育所の従事者數百、會場の狭わい
を感じる熱心なる盛會であつた。

一、日時 十一月二十三日（休日）

午前九時より午後四時まで